

令和6年度 前芝小学校 学校評価 (自己評価・関係者評価の結果)



中期目標	重点努力目標（評価項目）		自己評価	総合評価	関係者評価
温かい心と丈夫な体をもち、人のためにな ることができる子どもの育成	心の居場所のある温かな学級経営	・子どもたちが互いに信頼し協力できる豊かな人間関係を育む	B	B	B
	基本的生活習慣の定着	・生活三原則の徹底を図る	B		
	道徳的实践力の向上	・横断的、弾力的な道徳の授業を展開し、行事などの場で道徳的实践力を身につける	B		
	健康増進に向けた教育活動の実践	・子どもたちに必要な体力や健康に気をつけて生活する意識を育てている	B		
	問題や悩みの早期発見と対応	・様々な事情を抱える子どもについての情報の共有を図り、問題発見の早期発見と対応に取り組む	A		
学び合い、認め合える子どもの育成	聞く力、話す力を伸ばす	・子どもたちに知識や技能、自分で考え実行する力などを育てている	B	B	A
	リーダー性や社会性の育成	・子どもが主体的に活躍できる児童会活動や縦割り活動を設定し、社会性を育む	B		
	キャリア形成に必要な能力や態度を育む	・地域に根ざした活動や体験活動を取り入れた教育活動の充実を図り、社会に出て生活する上で必要となる能力、あるいは仕事をする上で必要となる能力を育む	B		
	メディア活用能力の伸長	・タブレット端末等の ICT 機器を活用した教育活動を展開し、情報モラルやプログラミング教育の充実を図り、正しい情報処理能力を身につける	B		
安全で健康的なよりよい生活を旨とする子どもの育成	安全や健康意識の向上	・保健学習や指導を通して、健康教育の充実を図り、安全や健康についての理解を深め、健康意識を高める	B	B	B
	防災意識を高める	・地域の安全について考え、自分の命を守る方法を理解する	B		
	目に見える感染症対策	・日々の学校生活や学校行事における感染症対策の徹底	B		
助け合い、高め合っている職員集団の醸成	教師力の幅を広げる	・計画的な研修活動や OJT の活性化により、児童理解力、授業力等の向上を図るとともに、チーム学校づくりを推進する	B	B	A
	風通しのよい職員の関係づくり	・学校行事や問題について全職員が共通理解をし、必要に応じて外部と連携し、協力をして問題の早期対応・早期解決に努めたり、より充実した活動にしたりする	B		
小中一貫教育につながる社会と共有し、連携を深めた教育活動の推進	保小中の一貫した教育活動の推進	・保小中の指導方針「前芝学校羅針盤」の確かな実践をし、スムーズな教育活動を推進する。	B	B	A
	地域に開かれた学校づくりの推進	・ホームページなどを通して、学校の様子を積極的に地域に発信し、学校と地域が教育活動の目標や内容について共有できるようにする。	B		

アンケートにご協力いただきありがとうございます。保護者・児童・職員アンケートの結果を各評価項目に当てはめ、満足度から学校の自己評価および総合評価を判定しました。そして、学校評議員の方に関係者評価をしていただきました。この結果をもとに、さらに保護者や地域の方々との連携を深め、信頼される学校づくりができるよう、教育活動の改善を図っていきます。

学校評議員の皆様のご意見

○校外学習が再び増えていることは、大変喜ばしい。前芝のよいところをたくさん見つけて、前芝を愛する子どもたちを育ててほしい。

○子どもたちがとても落ち着いて学習に取り組んでいることが、授業を参観してとても感じられた。基礎学力の向上も大切であるが、のびのびと学習できるように引き続き教職員のみなさんがんばってほしい。

○校区合同の防災訓練が悪天候のため中止になってしまったことが大変残念だった。

○前芝学校として、小中一貫校ならではの取り組みをこれからも続けていってほしい。